

9

2011 September

Factory

News
vol.105

発行日2011年9月1日

TANAKA DENKI Co.,Ltd

発行/秋葉原ファクトリー 田中電気株式会社 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-16-9
URL/http://tanaka-denki.co.jp

アナログから デジタルへ

特集

アナログテレビ放送終了と
地上デジタル放送への完全移行に伴う
田中電気の仕事



当社集中監視センターのモニターです。アナログテレビ電波が停波し、地デジ放送へ完全移行しました。

7月24日 ついに地上アナログテレビ放送が終了し、地上デジタルテレビ放送(地デジ)に完全移行が完了しました。(東北3県を除く)

7月24日の当日は、正午にアナログ停波スーパーの画面となり、深夜0時前に東京タワーからの電波が止まり、アナログ停波となりました。

当社集中監視センター内のアナログ局監視モニターの画面も停波後は上の写真の様にいわゆる「砂嵐」の画面になり無事にその役目を終えました。

放送技術専門家に
ちょっと 聞く

miniインタビュー

(田中電気 放送技術事業部 荒井賢仁)

Q.まずは放送技術事業部の仕事の内容を教えてください。

A.田中電気では、主に関東全域(東京民放5社)のテレビ中継局の監視と保守を行っております。

テレビ中継局とは、山の頂上などに設置されており、東京タワーからの直接の電波が届かないエリアの視聴者の方がテレビ電波をきれいに受信できるようにする為の設備です。

Q.アナログ放送電波の停波に伴い、作業で苦労した点がありますか？

A.アナログ放送停波は重要な仕事です。私達はアナログ停波後から7月末までの約1週間でアナログ放送の全テレビ中継局へ行き、放送機の電源オフを行う、停波作業を行いました。テレビ中継局舎内の機器は複雑なものも多く、停波の際に操作を間違えるとデジタル放送用の機器に影響を与えてしまう危険がありました。その為にアナログ放送が終了する前の2か月以上をアナログ機器の調査期間にあてたんです。そのおかげでミスも無く無事停波作業を終える事ができました。



Q.アナログ放送の中継局はこれから撤去作業があるんですね？

A.そうです。早いところではもう始まっていますが、アナログ放送の中継局は機器の搬出、廃棄、局舎の撤去などの作業を行います。局の数も多いので年に10局程度、5年間かけて行うスケジュールになっています。山の上にある局も多いので、場所によってはヘリコプターを使って搬出を行う場合もあるんですよ。

Q.では、最後に一言お願いします。

A. アナログテレビ放送が終了し、ひとつの時代が終わったような気がしますが、デジタルテレビ放送に変わってもテレビ中継局の役割は変わりません。田中電気ではこれからもテレビ中継局の監視・保守をしっかりと続けていきます。



地上デジタル放送の象徴、東京スカイツリー(2012年5月開業予定)。
田中電気は放送局の未来と共にあります。

お問合せ



0120-150-712 9:00~18:00(土日祝休)

田中電気

検索

安全運転教育<社内ライセンス制度>

田中電気では今年の6月から社内ライセンスを習得しないと業務上においての車両を運転できない制度を導入しました。

これは東京ガス株式会社が昭和48年から導入している歴史ある制度で、徹底した安全対策を当社も見習わせていただきました。

池袋にある自動車教習所で「安全運転研修」(適性検査と路上教習)を受講し、合格するとライセンスが与えられ、5年に1度の更新が必要になります。田中電気では、運転免許既取得者の教育もしっかり行うことでより一層の安全対策に取り組んでいきます!



「無瞬断パワーユニット」 緊急取材!

SBE1P-U10010SC

8月号でご紹介した「無瞬断パワーユニット」を東芝本社にお邪魔して取材してきました!

「無瞬断パワーユニット」は、安全性の高い二次電池 SCiB を搭載した店舗・オフィス向けの蓄電池です。

実物を見てみると、カタログの図よりも小さく感じました。インバータを冷やすためファンが回っていますが、その音もオフィスなら気にならないほど。キャスター一つひとつにストッパーがあり、横倒れ防止の金具があります。

バッテリーに使われている SCiB は、夏に発売された電気自動車 i-MiEV「M」にも搭載される優れたものです。今月中にはサーバーを自動シャットダウンできるソフト(Windows 版)も発売される予定です。

東日本大震災後、電力確保が難しくなり、3月には関東地域で計画停電が実施され、電源がなく営業を中止せざるを得ないお店が数多くありました。サーバーも一度停止させてからまた復旧させるまで時間がかかります。

そこで東芝は、当時行われていた3時間の計画停電に合わせ、400Wで3時間の電源を確保し、UPSと同じ機能で突然の停電にも対応できる新たな電源装置の開発を急ピッチで進めました。例えばPOSシステムの場合、停電中でもお客様に販売を継続できるのではないかと、サーバーシステムの場合サーバーさえ動いていればすぐに復旧することができるのではないかと、その思いで電力需要が予想される夏に合わせて「無瞬断パワーユニット」を発売されたそうです。(井出)

速報! 出展決定!!

田中電気が昨年(2010年)出展して多くのお客様に会場いただき、たいへんご好評を得た危機管理産業展「RISCON TOKYO」および国際放送機器展「Inter BEE」に本年も出展が決定いたしました。詳細や招待券については弊社担当者までお問い合わせください。

「RISCON TOKYO」2011:10月19日(水)~21日(金)東京ビッグサイト
「Inter BEE」:11月16日(水)~18日(金)幕張メッセ

Risk Control in Tokyo
RISCON
TOKYO

Inter BEE
International Broadcast Equipment Exhibition

編集後記

みなさん夏休みはいかがでしたか?私は久しぶりに集まった友人とBBQをしました。初めて多摩川緑地公園に行ったのですが、自然がいっぱいいいところですね。木陰が気持ちよくて思わず眠ってしまいました。残暑が厳しい時期になりますが、みなさん体調には気を付けて乗り切りましょう。(長谷川)

簡単に取り替えられて ものすごくエコなLED

直管型LED照明
レリッツ(20W型)

予定販売価格

1本あたり11,000円(税込)

今回は省エネに大活躍の八田電子の直管型LED照明レリッツをご紹介します。

グロースタート式、ラピットスタート式の蛍光灯器具なら取付けも簡単で、工事は一切必要ありません。今までの蛍光灯と入れ替えるだけです。消費電力は今までの蛍光灯の半分以上で、寿命は約4万時間なので、1日10時間使っても10年以上持ちます。CO₂削減にも効果的です。9月の上旬には110W型も発売予定です。

*

今年の夏はみなさんあちこちで節電に取り組まれているかと思います。そしてこれからも省エネ・環境にやさしい生活は求められることでしょう。無理してオフィスや店舗を暗くせず、明るく省エネに暮らしてはみませんか?ぜひお問い合わせください。

お問い合わせは

0120-150-712(担当井出)まで

田中電気おすすめ

今月の一冊

「人を動かす」
D・カーネギー
(訳)山口博



今回ご紹介する一冊はD・カーネギー著の「人を動かす」です。1937年に出版されたD・カーネギーの代表的な著書で、発売から70年以上経った現在でも読まれ続けている超ロングセラー。人を動かす、人に好かれる、人を説得する、人を変えるといった項目をそれぞれをいくつかの原則で実例を交えながらわかりやすく書いてあります。この本を読むと少し豊かな人生が送れる気がします。(渡辺)

【表面の花の解説】フシグロセンノウ(節黒仙翁、学名: *Lychnis miqueliana*)

ナデシコ科センノウ属の多年草。関東地方以西の本州から九州に分布し、山野の落葉樹林下に生え、夏から秋にくっきりとしたオレンジ色の径約5センチの花をまばらに咲かせます。同属の別種センノウは観賞用として栽培され、その名の由来は1300年頃にもさかのぼり、中国より京都・嵯峨仙翁寺に伝わったのが始まりだと言われています。フシグロは字の通り太い節の部分が茶色っぽい紫黒色なのが由来です。「仙翁」には他に「松本仙翁」「酔(すい)仙翁」などがあります。あまり一般的ではないこの花にも花言葉があり、「転機」だそうです。